

市議会だより



9月10日、POLARIS(ポラリス)による議場ライブを開催しました。

9月定例会



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

- 提出された主な議案、令和5年度決算 ————— 2P
- 委員会での審査 ————— 3P
- 審議された議案と結果 ————— 4P
- 一般質問の内容 ————— 5～15P
- おしらせ ————— 16P



9月定例会の主な議案

八街市総合計画 2025 前期基本計画の策定

まちづくりを総合的・計画的に進めるため、八街市総合計画2025の計画期間の前期5年間で取り組むべき施策の内容を定めた前期基本計画を策定します。

(議案第3号)

農業経営発展支援事業補助金

次世代を担う農業者となることを目指す新規就農者に、就農直後の経営発展のために必要な機械・施設の導入などの取り組みを支援します。

(議案第6号 一般会計補正予算)

令和5年度各市会計決算を審査しました

9月18日から24日にかけて議長と監査委員の議員を除く18人の議員からなる決算審査特別委員会を設置し、委員長に栗林澄恵議員、副委員長に小高良則議員が選出され、審査を行い、9月26日の本会議において認定されました。

令和5年度一般会計・特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	265億8千238万円	259億3千787万円
国民健康保険	87億1千836万円	86億3千586万円
後期高齢者医療	8億4千858万円	8億1千219万円
介護保険	53億6千355万円	51億9千949万円

令和5年度水道事業・下水道事業会計決算

区分	水道決算額	下水道決算額
収益的収入	11億5千597万円	8億7千9万円
収益的支出	10億1千323万円	7億1千436万円
資本的収入	1億9千181万円	2億429万円
資本的支出	4億4千170万円	5億3千315万円

財政指標

区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
財政力指数	0.62	0.64	0.65
実質収支比率	4.3%	10.1%	7.3%
経常収支比率	97.5%	94.8%	92.1%
公債費負担比率	10.6%	11.1%	11.8%

決算審査特別委員会の様子



▲栗林澄恵委員長



▲丸山わき子議員（反対討論）



▲鈴木広美議員（賛成討論）

委員会での審査

紙面の都合上、質疑等の内容の一部を掲載しています。

総務

9月12日、総務常任委員会を開催し、5議案について審査しました。

◆八街市総合計画2025前期基本計画の策定

問 基本計画を作るに当たり、市民参加はあったのか。

答 総合計画審議会には有識者のほか、市民の方に参加していただき、意見をいただきました。また、まちづくり活動団体や子育て世代などへのアンケート、パブリックコメントを実施しました。

問 議会からの提言はどのくらい、計画に反映されたのか。

答 提言を踏まえ、方向性を明確にする、表現の一部の変更等を行いました。

◆一般会計補正予算

問 外国人児童生徒等教育補助金の内容は。

答 日本語指導が必要な児童生徒のため、この事業を活用し、2名の指導員を雇用し、巡回指導を行います。

問 庁舎整備費の屋上排煙設備工事の工期は。

答 令和6年11月から令和7年9月までの11ヶ月程度を予定しています。

◆国民健康保険条例の一部改正

問 マイナ保険証に一本化されたあとの短期保険証と資格証明書の扱いは。

答 現在のところ、短期保険証の代わりになるものがなく、通常の保険証と資格証明書に代わるものになる予定です。

文教福祉

9月13日、文教福祉常任委員会を開催し、6議案について審査しました。

◆八街市総合計画2025前期基本計画の策定

問 県平均よりも多い不登校への対策など、本市の課題について明記されているのか。

答 本計画の教育体制の充実に含まれており、本計画の個別計画である教育振興計画の中で具体的に取り組んでいきます。

◆一般会計補正予算

問 保育園の消防設備保守点検業務が増額されている理由は。

答 消火器の賃貸借契約を結んだ事業者が事業自体を他社に承継することになったので、保育園の消火器を購入し、保守点検業務を委託するためです。

◆和解について(新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託)

問 今回の件は、詐欺に当たらないのか。違約金の請求は。

答 委託業者への確認の中で、故意や悪意はなかったと考えられています。また、契約の中に今回の件に該当する違約金等の条項はありませんでした。

◆八街市立八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良工事の請負契約の締結

問 今回の工事ではエアコンは設置しないが、今後設置できる設計になっているのか。

答 エアコン設置を見越して断熱処理を施工します。

経済建設

9月17日、経済建設常任委員会を開催し、5議案について審査しました。

◆八街市総合計画2025前期基本計画の策定

問 循環型社会の推進のため、今後、ごみの分別を強化していくのか。

答 ごみの分別を細分化し、リサイクルの推進、3Rの取り組み強化につなげていきます。

問 中小企業の基盤強化の内容は。

答 利子補給を中心に基盤強化を図ります。

◆一般会計補正予算

問 持続的畑作生産体制確立緊急支援事業の対象作物は。

答 今回の対象品目は落花生のみです。

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																
			議長	誠和会				公明党				やちまた21		日本共産党	新誠会	会派に所属しない議員			
			山口孝弘	小菅耕二	木村利晴	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水颯司	林政男	加藤弘	小澤孝延	丸山わき子	若泉聡志	小高良則	石井孝昭

令和6年9月定例会議案等賛否一覧

市長提出議案																					
議 1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	教育委員会委員の任命について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市総合計画2025前期基本計画の策定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
議 4	八街市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	八街市地区計画等の案の作成手続に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	令和6年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	令和6年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	令和6年度八街市下水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	令和6年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	令和5年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×
議 11	令和5年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×
議 12	令和5年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 13	令和5年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 14	令和5年度八街市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 15	令和5年度八街市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 16	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 17	和解について(八街市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 18	和解について(給付金受付業務等運営業務委託)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 19	八街市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 20	八街市立八街中央中学校屋内運動場長寿命化改良工事の請負契約の締結について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																					
発 3	将来にわたり持続可能な農業の実現を求める意見書の提出について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 4	小中学校の給食費無償化を求める意見書の提出について(国)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 5	小中学校の給食費無償化を求める意見書の提出について(県)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・議員発議案
 ※山口孝弘議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をだし、見解を求めるものです。

9月定例会の一般質問は、9月3日(火)、4日(水)、5日(木)の3日間に17名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で動画配信しています。

八街市議会インターネット中継 



市営住宅

代表質問 市民を守る
市営住宅利活用を!!
新誠会 石井 孝昭



質問動画

問 市営住宅の現状は。

答 令和6年8月20日現在、

長谷・九十九路団地の入居率は約81パーセント、朝陽団地は約68パーセントです。

問 市営住宅の展望は。

答 用途廃止としている実

住、富士見、笹引及び交進の4団地は、移転や退去により入居者が不在となった棟から順次解体を進めています。長谷・九十九路団地は、八街市公営住宅長寿命化等計画に沿って改修を進めるとともに、高齢者に対応した環境整備をするよう努めます。朝陽団地は、当面維持管理を図り、団地集約の起点とすべく整備を進めます。

問 市営住宅の災害時対応は。

答 市営住宅では、災害時に

一時的に入居できる部屋として2部屋を確保しています。が、近年、激甚化している災害

に対応するため

にも、提供可能な部屋の確保に努めます。



防災対策

問 南海トラフ地震発生時の被害想定と対策は。

答 南海トラフ地震発生時の

最大値は経験的手法から震度5弱と想定されており、人的被害、建物被害、ライフラインなどの被害に関しては算出されていません。地域防災計画に基づき災害対応を行い、自衛隊、警察、消防などの防災関係機関と連携し、さらなる減災及び防災力の強化を推進していきます。

農業問題

問 農地利用の将来「地域

計画」については。

答 農地「筆ごこ」に、将来、誰

が耕作するのかを定めた具体的な農地利用を明確化した地域計画を、令和6年度末までに策定し公表します。

問 「地域計画」と各種補助事業の連携状況については。

答 地域計画の目標地図に位置付けられた経営体に対して、農業機械や施設の購入補助、新規就農者への補助など、各事業等について国の様々な支援措置が準備されている状況です。

問 食料安全保障を強化するため、農地の「総量確保」

については。

答 基幹産業が農業である本市において農地の確保は重要な課題と考えておりますので、農業委員会と連携を図り、優良な農地の確保に努めていきます。

問 八街市農業者支援センター設置の進捗状況については。

答 年度内に農業者支援センター設置要綱を制定し、支援内容の明確化を図り、新規就農者に対し、分かりやすい農業者支援センターとして、広く周知に努めてまいります。

代表質問

投票率向上には

『八街っ子夢議会』

やちまた21 林 政男



質問動画

若者の政治関心

問

愛知県新城市は、『若者議会』の提言に対し、予算措置を講じて、その実現を図っているが本市でも『八街っ子夢議会』を発展させて、子どもや若者に政治への関心や信頼を引き寄せる必要がある。本市の取り組みは。

答

八街っ子夢議会については、提案された意見を参考にして内部調整や検討を行い、実現した事業もあり、「自らの意見で課題を解決」したという成功体験から、今後の政治への関心につながっているものと考えています。なお、子どもや若者に政治への関心や政治の信頼を引き寄せるためには、市民との対話の機会を多く創出し、集めた意見を反映、実現させるなど、市民のニーズに沿った市政を行うことが必要と考えています。市では、各種計画や事業を進める際には、必要に応じて子どもや若者世代の方からのアンケートや対話を通じて意見を聴

き、施策に反映しています。また、小学生や高校生を対象に模擬投票体験や開票事務の見学を行い、選挙への関心を引き寄せる事業を行っています。また、高等学校の教育課程においても、主権者教育の重要性が高まっています。地域の街づくりに直接関わる機会を持てるということは、子どもたちが将来、市民として、どのように行動していくべきかということを知る、学ぶことができる貴重な機会と考えており、そういった機会を持つことも研究していきます。

八街っ子夢議会

市内の小中学校、高校の代表者が議員になって市議会本会議場に集まり、八街市をより良くするためどうすればよいか、市の施策について、市に質問する模擬議会です。

街づくり・土地利用

問

八街市には多くの土地利用に対して企業などから引き合いや問い合わせがあると聞いているが、農地利用、農地転用の面で断念するケースが見受けられる。土地利用にあたっては、経済産業省、農林水産省の例外規定も存在する。本市もそれらを活用すべきと考えるが。

答

本市は、成田国際空港から10キロメートル圏内に位置し、東関東自動車道酒々井インターチェンジ、佐倉インターチェンジ、首都圏中央連絡自動車道東金インターチェンジ、千葉東金道路山田インターチェンジにも近接し、利便性のよい立地条件であることから、随時、土地利用に関する問合せが寄せられています。しかし、八街駅、榎戸駅周辺の用途地域が指定された区域以外は、農業振興地域に指定され、優良な農地も多く、農地法などの規制により、土地利用の転換が難しい状況です。土地利用の例外規定は、「農地法」では、優良な農地が広がる第一種農地は、原則、農地転用はできませんが、病院、療養所等の医療施設や、国道、県道の沿線の区域における流通業務施



▲八街バイパス

設、給油所などは転用が認められる場合もあります。また、平成29年に施行された「地域未来投資促進法」では、工場立地法、農地転用、開発許可等の規制に対し、特例措置を受けられるようになりました。この法律は、地域の特性を活かして、高い付加価値を創出し、地域に経済的効果を及ぼす事業を促進するものです。本市では、現在、この法律の活用を検討しており、既に県が策定した「千葉県基本計画」において「促進区域」に指定されています。今後、民間事業者から、本市の特性を活かした事業を展開し、高い経済効果が見込まれる提案があった場合には、個別に対応していきます。

代表質問

市民とつながる

まちづくり

誠和会 小川 喜敬



質問動画

八街市総合計画2025策定

問 八街市総合計画2025の最重要施策は。

答 人口減少克服、地方創生に関する施策を重点施策とし、安心・安全なまちづくりの推進、協働自治のまちづくりの推進、持続可能で快適なまちづくりの推進を施策とする「まち分野」、関係人口の創出・拡大、交流拠点の機能強化を施策とする「しごと分野」、児童館を中核とした多世代交流の推進、結婚への支援、出産・子育てへの支援、教育・健全育成への支援、全世代活躍のまちづくりの推進を施策とする「活躍分野」の4つの基本目標を定め、各々の分野を「デジタル技術」を活用することで地方創生を加速化、深化し、多様化する諸課題に対応する重点施策を「第3次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」として位置づけ、人口、経済、地域社会の課題に取り

組みます。



行政改革の推進

問 歳入の確保の取り組みは。

答 人口減少や少子高齢化の進展、市税収入の減少や、

社会保障経費の増加、大規模な災害や感染症の増大、公共施設の老朽化対策、デジタル化への対応など行政需要は増大し、これまで以上に厳しい財政状況が見込まれ、質の高い行政サービスを持続的・安定的に提供するには効果的で効率的な行政経営が求められています。また、「ふるさと納税」の推進に取り組んでおり、「八街市立保育園遊具

設置プロジェクト」を実施し、133万9千円の寄付をいただき、心から感謝申し上げます。移住・定住を促進し、市税の確保につなげ、さらなる取り組みを積極的に進め、新たな財源確保に向け、持続可能な行財政運営に努めていきます。

一 児童・生徒の安心安全対策

問 不審者から児童生徒を守る安全対策は。

答 登下校時の不審者の発生状況は、令和4年度は19件、令和5年度は12件であったのに対し、本年度は7月末現在で既に15件となっています。各学校では、児童生徒の登下校時や外出時の安全を守るため、困ったときはこども110番の家に助けを求めることや、危険から身を守るための合い言葉「いかにおすし」を踏まえた行動が取れるように指導しています。また、毎年、小学校の新入生全員に防犯ブザーを配布しているほか、PTAや地域の方々に見守りのご協力をいただいています。不審者事案が発生した場合は、速やかに警察に通報するよう保護者に呼びかけており、家庭や地

域に対して一斉メール等で注意喚起を行っています。



問 登下校時の交通安全対策は。

答 登下校時の児童生徒の交通安全対策や心のケアのため、二州小学校と朝陽小学校でスクールバスを運行しています。また各小中学校の登下校時には、PTAや地域の見守り隊が、見守り活動に取り組んでいます。6月の交通安全強化月間や各学期の始めには、市の職員が、青色パトロール車による防犯パトロールを実施し、児童生徒が安全に登下校できるように見守りを強化しています。

その他の質問

◆ 広域行政・事業の重要性
◆ パリ2024パラリンピック
バドミントン里見紗奈選手への応援体制

代表質問

基幹産業としての農業の発展を

日本共産党 丸山 わき子



質問動画

農業の危機の打開

北総中央用水事業

防災対策の推進

問 令和3年度の統計調査では、本市の農家戸数は20年前より600戸減り、農業従事者は57パーセント減。販売農家は932戸で、後継者を確保している農家は約2割。人手不足と高齢化は深刻さを増し、離農のテンポは早まっており、耕作放棄地も広がっている。本市が基幹産業としてきた農業の危機的な状況をどのように受け止めているのか。また、今後の展望について、市長の見解は。

問 1千289ヘクタールの受益面積に対して、利用率は23・7パーセント、利用農家は183戸との説明があつたが、今後、農家戸数の減少が進む中で、利用拡大は見込めないことは市長自身も認めている。受益地内の農家に対し、事業の説明、利用可否の調査を。

問 8月には気象庁が初めて南海トラフ地震の臨時情報を発表し、備えの再確認と避難ができる準備を呼びかけた。大地震は、いつ、どこで発生してもおかしくない状況であり、台風・大雨とともに地震への災害リスクを抑えるために、減災対策の強化が求められる。令和3年から7年度の八街市耐震改修促進計画では、耐震性の不十分な家屋への耐震診断義務付け、対象建築物の解消を目標としているが取り組み状況は。

答 国の食料・農業・農村基本法の見直しは、本市農業が持続的に発展していくことにつながり、効率的な農業の実現に大いに期待します。食料自給率を上げるため、また本市の農業を衰退させることのないよう努め、持続可能な農業の推進を図っていきます。

答 事業を推進していく上で、地域の実態把握は必要と考えますので、関係7市や土地改良区と協議し、県へ働きかけていきます。

答 直近の実績では、平成30年度から令和6年度までに合計11件の耐震改修補助を行っています。今年度は、明治期以前に建築された住宅約150件に耐震診断の案内を送付。令和7年度は、固定資産税の納税通知書に住宅耐震化についての案内文を封入し、広く周知を図ります。今後も耐震診断等の結果を考慮しながら、耐震改修のさらなる促進を図り、耐震化率の目標達成を目指します。



問 寝室や一日のうち長い時間を過ごす一部屋だけでも、しっかりと耐震化する耐震シエルトの補助金制度を。

答 耐震シエルト等の必要性や有効性について、引き続き情報収集を行い、市民の安全を確保するための適切な対応について調査・研究していきます。

その他の質問

- ◆ 地域住民と密着した避難所の運営
- ◆ 水利計画変更の判断
- ◆ ワイン特区

代表質問

安心して暮らせる

まちづくり

公明党 角 麻子



質問動画

高齢者支援

問 市役所窓口等で、耳の聞こえにくい方への対応は。

答 窓口に「耳マーク」を表示し、申出により表情を確認しながら、ゆっくり説明したり、状況によっては筆談や手話通訳者が対応するなど、親切丁寧な対応に努めています。

問 軟骨伝導イヤホンを導入する考えは。

答 軟骨伝導イヤホンは、集音器で集めた音がイヤホンを介して、耳の入口付近にある軟骨を振動させることで、音を認識させる有効な情報伝達手段であると認識しています。窓口に設置することで、高齢者などとコミュニケーションを円滑にし、大きな声で話す必要がなくなり、プライバシー保護にもつながることから、まずは高齢者福祉課の窓口に1台設置し、他の窓口でも利用できるような形で、試験的な導入を前向きに検討していきます。



▲軟骨伝導イヤホン

带状疱疹ワクチン

問 厚生労働省での定期接種に関する議論の状況は。

答 小委員会が開かれ、「定期接種に位置付けること自体に学術的な異論がない」「重症化予防を目的とすること」「基本的に高齢者を対象とするということについては異論はないものの、70歳は少し遅いので、もう少し若い年代を対象とすべきではないか」といった検討結果

を整理し、引き続き定期接種化に向けての議論が進んでいる状況です。

問 本市の带状疱疹予防接種公費助成導入の考えは。

答 定期接種化の議論が進んでいることから、国の動向を注視するとともに、先進自治体の制度や接種状況、費用対効果などを参考に助成について検討していきます。

女性視点の避難所運営

問 防災担当の女性職員の配置状況は。

答 現在、防災課に女性職員は配置できていないので、女性の視点をしっかりと踏まえた防災対策を推進するためにも、次年度からの配置を進めていきます。



言葉の壁問題

問 幼保・小中学校での外国人保護者への対応の現状は。

答 近年、日本語の理解が難しい外国人児童生徒の保護者が増えており、学校からの連絡が正確に伝わらず、混乱を来すケースが生じています。外国人保護者への連絡は、原則として手紙や連絡メールの内容を、保護者のスマートフォン等の翻訳機能等を活用して確認していただいています。災害時の連絡や、児童生徒の健康調査などの正確に伝わらなければならない内容などは、日本語のわかる知人の方や各校のALTに協力していただくほか、保護者に園や学校にきていただき、担任から丁寧に説明を行っています。

問 翻訳機の設置状況は。

答 教育委員会では各校へ翻訳専用機の配備はしていませんが、各校独自で購入した翻訳機が小学校では5校、中学校では4校に配備されています。

個人質問

区長要望及び人口問題と出生率

やちまた21 加藤 弘



質問動画

区長要望

区長要望の取り扱いは、

大規模な作業が必要となる案件は優先順位を決め、計画的に整備を進めています。

処理後の区長への報告は、

回答が必要となった場合は、整備完了後に区長へ報告を行っています。また、試験的ではありますが、データ管理や進捗状況がスムーズになるように要望書をスキヤナーで取り込み、PDF化し、受付簿と要望書をパソコンで一括管理できるように進めています。

人口問題と出生率

2018年から2022年の本市の合計特殊出生率は、

2018年が1.01、2019年が1.07、2020年が0.91、2021年が1.01、2022年が0.91です。

人口維持に必要な合計特殊出生率の目安は、厚生労働省の調査では、近年では2.06から2.07

の間を推移しています。本市の数値との差異は、

本市は25歳以上の婚姻率が低く、25歳の女性の出生率が低いことが考えられます。また20歳から34歳の転出が多くなっており、就職や結婚を機に転出するケースが多く、これらの要因が合計特殊出生率の低下につながっている可能性があります。



故郷意識の向上

小・中学校における故郷意識を学ぶ時間は、

郷土の優れた伝統や文化について理解を深め、故郷を愛する態度を養う上で、重要であるとされています。小・中学校における地域に関する学習をさらに充実させることで、ふるさとに対する誇りや愛着の意識を育むことができるよう取り組みます。

指定避難所に防災井戸の設置は、

個人質問

住みやすく、快適な街づくり

誠和会 小菅 耕二



質問動画

良好な環境整備

けやきの森公園の除草管理は、

各種イベントの利用時期を考慮し、委託業者が年4回定期的に、また草の繁茂状況に応じて市職員が除草しています。今年度は予想を上回る速さで草が伸びたため、利用しづらい状況となり、今後は草の繁茂状況に応じた適正管理に努めます。



▲やちまた激うまラーメン祭りで賑わうけやきの森公園

備える防災対策

指定避難所に防災井戸の設置は、

中央公民館、けやきの森公園、老人福祉センターに

設置してあります。災害時にはライフラインとして有用なものとして認識していますが、現在新たな整備計画はありません。

自転車の安全対策

自転車乗車用ヘルメット購入助成の申請状況は、

7月1日から補助金申請受付を開始し、8月20日時点では44名分の申請を受理しています。今後も交通ルール順守の徹底と自転車乗車用ヘルメット着用率の向上に努めます。

負担軽減 学校給食

第3子以降の学校給食費無償化制度の拡充として、次に中学校での無償化は、

県内一部の自治体で中学生を対象に無償化している

ので、先進自治体の情報を収集し、研究します。千葉県市長会において、国への重点要望の中で、学校給食費の無償化を全会一致で決議しています。

個人質問

安心な街づくり

誠和会 鈴木 広美



質問動画

一定額減税給付金

問 現在の進捗状況は。

答 定額減税調整給付金業務については、7月31日から支給対象者数の抽出と給付金額の算定を行い、支給対象となる方には8月19日に「調整給付金支給確認書」を同封した申請書類を発送し、給付金額をお知らせしました。

道路問題

問 市内の赤道・青道の現状は。

答 市内における赤道、青道については、法定外公共物として以前は国が保有し、県が管理を行っていましたが、現在は国有財産特別措置法により、市が譲受を受けています。赤道は認定外道路、青道は水路と位置づけられており、財産管理と機能管理は市が行っています。

問 朝日区の旧陸軍水路の位置付けは。

答 旧陸軍水路については、一部青道と重なる部分もありますが、大半は青道になっています。

問 今後の赤道・青道の整備計画は。

答 整備計画は、赤道は道路道路整備を行っていましたが、新たな整備予定や計画はありませんが、付け替えや、用途廃止等の相談により対応しています。青道は、昔からの水路用地で、現在も生活排水として利用されています。本市は河川がないことから、水路は重要な排水経路と認識しており、順次、水路整備を進めています。朝日区の旧陸軍水路については、今後用地や排水機能等の調査を行い、計画的な整備も検討します。



個人質問

活力あるまちづくり

誠和会 小山 昌弘



質問動画

農業の振興策

問 八街市農業者支援センターの進捗状況は。

答 八街市農業者支援センターの進捗状況については、千葉県及び印旛農業事務所、千葉みらい農業協同組合などの関係機関と協議を重ね、本年4月より農政課内に農業者支援センター係を設置し、農業に関する相談窓口として対応しています。相談件数等については、令和6年4月から7月末現在、全体で45件、39人。うち新規就農者は12件、12人でした。相談内容で多かった順では、各種補助事業制度についてが17件、農地の借用等についてが15件で、うち新規就農者についても各種補助事業制度についてが5件、農地の借用等についてが4件です。

問 新規就農者における支援は。

答 近年の農業を取り巻く情勢や農業者の高齢化、後継者不足により、農業者の減少は顕著であり、新規就農者の確保、

育成は、本市においても重要課題のひとつであると認識しています。そのため、本市では、新規就農者の確保、育成を図るため、国の制度を活用して、「新規就農者育成総合対策」の交付事業として、新規就農者の支援に努めています。

問 農業資材高騰における農業者への支援策は。

答 国の「地方創生臨時交付金」を活用し、令和4年度には「八街市農業元気アップ支援事業」、令和5年度に、「八街市飼料価格高騰対策支援金事業」と、同年に二度実施した「八街市物価高騰対策農業者支援金事業」を行い、物価高騰の影響を受ける農業者の負担軽減を図り、経営継続のために支援を行いました。今後も国や県の支援策の動向を注視し、効果的な支援に努めます。



個人質問

市民によりそう市政を

日本共産党 若泉 聡志



質問動画

【新型コロナウイルス対策】

問 5類化以降、検査・治療が有料化された。感染症対策と市民の負担軽減という観点から補助を。

答 公費負担は終了しており、特例的な財政負担も終了しています。国や県の動向を注視しつつ調査していきます。

問 全ての市民へのワクチン接種の負担軽減を。

答 県内をはじめとした先進事例について調査、研究をしていきます。

【猛暑対策】

問 高齢者・障がい者・ひとり親世帯へのエアコン購入補助制度の創設を。

答 市社会福祉協議会が窓口の生活福祉資金貸付制度を案内しています。

問 生活保護世帯へのエアコン

扶助支給が認められているが、17件しか支給されていない。もっと増やすべきであるが。条件に該当しない世帯には保護費のやりくりで購入

いただくか、市社会福祉協議会の貸付を案内しています。

問 生活保護制度には夏季加算制度が無い。国に要請するとともに実現までの間、市独自の支援策を。

答 全国市長会において提言を行っています。



【公共交通の充実】

問 チョイソコやまた利用者に向けたアンケートが行われたが、その結果は。

答 2140名中911件の回答がありました。今後の検討のためにこれから分析を行います。

問 結果をどのように活用するのか。

答 八街市地域公共交通協議会にて今後の運行について協議するための資料として活用予定です。

個人質問

八街をもっと前へ！

公明党 栗林 澄恵



質問動画

【自治体ライドシェア】

問 公共交通機関が不足する地域や高齢化が進む地域での住民の移動手段を確保するための解消策として期待される、地方自治体が運営するライドシェアサービスが注目されている。住民のニーズに応じた柔軟なサービス提供が可能で、地域経済の活性化や、観光客の利便性向上にも寄与するとされ、多くの自治体が導入を検討しているが、本市への導入は。

答 交通空白地帯の解消手段として、本市では、昨年10月2日より、タクシー運行業者への委託によるデマンド型乗り合いタクシー「チョイソコやちまた」の実証運行を開始しており、目的が達成するよう、改善に努めています。なお、自治体ライドシェアを含めた新たな公共交通の手段については調査をし、持続可能な地域公共交通を確保、維持できるよう努めます。

【ピアランスケア】

問 千葉県は、がん患者の方の外見の変化に起因する心理的及び経済的負担を軽減し、患者の社会参画やクオリティ・オブ・ライフとしての、生活の質、生命の質、人生の質など、幸福感や充実感、満足感といった価値観の向上を図ることを目的とする千葉県がん患者ピアランスケア支援事業を実施しているが、本市の助成事業の導入は。

答 県内をはじめとした先進事例について調査、研究をしていきます。



個人質問

防災対策の充実

公明党 木内 文雄



質問動画

防災対策の充実

避難所対策・避難所設置要綱は。

指定避難所の施設管理者、区・自治会町内会・自主防災組織等と連携して、八街市避難所運営マニュアルに基づき、避難所運営を行います。

体育館のエアコン整備・避難所の環境整備は。

健康に配慮した避難生活空間の確保に努めます。

防災士との連携は。

訓練などを通じ、連携強化を図り、防災対策の充実・強化に努めます。

特別支援教育

八街市の小・中学校の特別支援学級、通級は。

児童・生徒に対する効果的な指導や支援の在り方について検討しています。また、各学校では同委員会の検討結果を踏まえ、学習上や生活上の困難を克服できるように指導しています。

職員の支援対策

A I等の活用は。

A Iを含むICTを利用することにより、児童・生徒は自分の特性や理解度に合わせ学習することができ、教職員にとっても、一人ひとりの学習の記録を正確に把握し、教材作成や成績評価に活かすことができます。今後も学校におけるICT活用を推進し、子どもたちの学びを支援していきます。

こども誰でも通園制度

保育園の職員採用計画は。

必要な職員数の確保に努めます。

2026年度こども誰でも通園制度導入に向けた取り組みは。

利用者ニーズの把握や実施施設の選定及び保育士の配置や施設整備等について、検討していきます。

個人質問

市民の安心を守るまち

公明党 清水 顕司



質問動画

HPVワクチン

HPVワクチンの安全性は。

令和3年に有効性・安全性の評価等の議論が行われず、有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められています。接種後、多様な症状の報告を受け様々な研究が行われていますが、ワクチン接種との因果関係の証明はされておらず、子宮頸がんを予防する効果があることが分かっています。定期接種で使用する9価ワクチンでは80から90パーセントの感染を防ぐとされています。

マイナンバーカード

マイナンバーカードの安全性は。

個人情報と密接に結び付くことから様々な安全管理措置を行っています。顔写真付き

で第三者による対面の悪用はできず、オンライン上のサービスを利用するには暗証番号が必要で一定回数を間違えると機能がロックされ解除には本人の手続が必要となります。搭載されているICチップには税や年金、医療情報などプライバシー性の高い情報は入っており、情報は各行政機関にて分散管理され不正に情報を出そうとするとICチップが壊れる仕組みになっており、紛失した場合は、365日体制で利用停止を受け付け、高いセキュリティが担保されています。



個人質問

子どもは八街市の宝

新誠会 小高 良則



質問動画

道路の樹木、雑草対策

問 道路にはみ出た樹木、雑草対策は。

答 市道用地部分の樹木や雑草については、職員で行うほか、業務委託により伐採作業を行っています。なお、民有地からはみ出た樹木や雑草については、地権者に連絡し、伐採を依頼するなど適正な管理をお願いしています。

不妊治療

問 市の不妊治療への対応は。

答 不妊治療については、これまで自由診療で実施されてきましたが、令和4年4月から、体外受精などの基本治療はすべて保険適用になりました。これにより窓口での負担額が治療費の3割となることで、子どもを望み、不妊治療に取り組みたい方にとつては、以前よりも身近で安心して受診できる環境となっています。また、手続き

における負担や経済的負担の軽減も図られています。本市では、妊娠を望む方からご相談があった際には、保険制度の概要や、千葉県の相談センターを案内しています。



部活動の地域移行

問 部活動の地域移行の現状は。

答 令和5年度から3年間を改革推進期間とし、休日の部活動を段階的に地域のスポーツ・文化芸術活動に移行しようとするものです。今年度は、軟式野球部を対象とした実証事業を県から受託し、本年9月から活動を開始します。

その他の質問

- ◆ 保育園待機児童
- ◆ 学童保育

個人質問

区長制度改革

桜田 秀雄



質問動画

区長制度改革

問 令和2年4月1日、区長は特別地方公務員から『私人』で有償ボランティアとなった。法律は条例の上位にあり、法律と条例の整合性を図ることは公平で公正な市政の運営に必要不可欠である。制度改革は。

答 法律の改正で区長として委嘱はできなくなり、私人として職務を委嘱し報酬を支払っています。区の役割は変更していません。

問 区の加入率は38パーセントで地域自治は崩壊寸前である。区長は有償のボランティアと法律の改正を契機に、報酬は補助金として区に支払い、区の中で規則を定め、規約の中で報酬等を自由に設定できるように改め住民自治の高揚を図るべきである。区の退会者の中には区費が高すぎるとして退会する人もおり、補助金を倍増し、区財政に余裕を持たせ、区費の引

き下げなども考えるべきでは。

答 一つの手法と考えられませんが、区長のなり手がいない中で無償ボランティアというイメージを受け取られかねません。現行が妥当と考えます。

孤独孤立対策

問 孤独孤立対策推進法ができた。LINEを活用した相談窓口の開設は。

答 開設の予定はありません。



その他の質問

- ◆ コロナ対策
- ◆ 情報の共有
- ◆ イベントによる町おこし

個人質問

更なる

子育て支援の強化を

後藤 祐樹



質問動画

子育て支援

問 本市が一番力を入れていく支援策は。

答 本市の独自支援策として、妊婦の方に対し、安心して出産できる環境づくりを推進するため、2万円の給付を行います。また、令和5年8月から、子ども医療費助成制度の対象年齢を従来の中学3年生から高校3年生までに拡大するとともに、学校給食費については令和5年4月から、第3子以降の学校給食費無償化制度を実施しており、子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組んでいます。

そのほか、伴走型支援の一環として、令和5年度から妊娠時から3歳未満の子どもがいる家庭を対象に、スマートフォンから24時間365日、チャットで健康と育児の相談ができるヘルスケアアプリの利用を開始し、安心して子育てができるよう支援

しています。

問 所得制限や自己負担をなくすために支援の地域格差をなくす要望を、千葉県をはじめ、国に訴えていく考えは。

答 子育てしやすい環境づくりについては、日本の将来を左右することにもなる喫緊の課題であり、引き続き千葉県市長会、全国市長会を通じて国等に、子ども・子育て施策の充実・強化を要望します。

その他の質問

- ◆企業誘致
- ◆緊急事態条項



個人質問

市民の生活、生命、環境を守るために

木村 由希子



質問動画

「チョイソコやちまたの改善」

問 2024年問題の1つとして人手不足への対応があり、高齢化による運転手不足が深刻で、労働条件の改善や柔軟な働き方が必要。実態調査が重要で、ドライバーの離職がのりあいタクシーの維持に影響する可能性もある。持続可能な公共交通とするための対応は。

答 運転手不足への対応が持続可能な公共交通に不可欠であり、運行事業者との打合せを通じて勤務実態を確認し、現在の受託事業者につきましては、運転手不足にはならないことを確認しています。



▲のりあいタクシー「チョイソコやちまた」

埋立事業

問 埋立条例には土地所有者の責務が厳格に定められている。市民の健康と生命、水と環境を守るため、不正を働く者が参入できないような条例の見直し検討を。

答 条例改正については市民の環境意識の変化を考慮し、県や近隣自治体の状況を注視しながら調査研究を進めていきます。

その他の質問

- ◆賑わいの創出
- ◆駅前には普段から楽しめる施設
- ◆緑あふれる居心地の良い空間



議場ライブを開催しました

令和6年9月10日(火)に本会議場にて今年度2回目の議場ライブを開催し、多数の市民の方にご参加いただきました。今回の議場ライブは、八街市在住の馬頭琴(ばとうきん)奏者、美炎(miho)さんとドラムパーカッション奏者の前田仁さんのユニット、POLARIS(ポラリス)に演奏していただきました。

八街市議会では、多くの方に議場に足を運んでいただき、議会を身近なものと感じていただくきっかけとして不定期で議場ライブを開催しています。



第3回議会報告会を開催します

市民に開かれた市議会を目指すため、議会の活動を報告する議会報告会を開催します。

日時 令和7年1月25日 土曜日 午後2時から午後4時
場所 市役所 総合保健福祉センター3階大会議室



詳細は、市議会のホームページをご覧ください。

次回12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/24	25	26	27	28	29	30
					本会議 定例会開会	
1	2	3	4	5	6	7
			本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
		本会議 議案質疑		委員会 総務	委員会 文教福祉	
15	16	17	18	19	20	21
	委員会 経済建設				本会議 定例会開会	

会議開会予定時刻 ※本会議・委員会…午前10時

※予告なく変更になる場合があります。

※: パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧ください。



編集後記

連日の猛暑も和らぎ、過ごしやすい季節となつてまいりました。実りの秋です。八街が誇る、落花生をはじめとした美味しい農作物を味わいたと思います。去る9月10日にはポラリスによる第2回目の議場ライブが好評のうちに開催されました。広聴広報特別委員会は、今後とも市民の皆様へ八街市議会に関心を持っていただき、知っていただくために様々な活動をしてまいりますのでご期待ください。よろしく願いいたします。

広聴広報特別委員 若泉 聡志